

劇団たんぽぽ演劇会



劇団たんぽぽによる
演劇会を開催しました

6月30日、川根本町文化会館で、町内小学生児童を対象に、「劇団たんぽぽ」による演劇公演「ルドルフとイッパイアッテナ」が開催されました。劇団たんぽぽは1946年設立以来約70年、「すべての子供たちに夢を！」をテーマにその実現を目指して全国各地で演劇活動を行っています。また、演劇を通して、人の痛みを感じることでできる子ども、生きる力のある子どもにも育ってほしいという思いから日々の公演に力を入れています。

この事業は、次世代を担う子どもたちの想像力や感性を高めることを目的として、小さな子どもでも十分に楽しむことができる絵本を題材とした作品を選定し、町内の小学校の全児童を対象とした公演を行いました。

子どもたちからは、「ルドルフたちの演劇を見てすごく楽しかった！また見たい！」という声が多く聞かれました。

認知症予防講座～元気はつらつ教室～



認知症予防講座で脳の仕組みを学ぶ様子



手足の運動訓練を行う様子

住み慣れた地域で自分らしく暮らすために

7月12日、下長尾集会所で「下長尾サロン」が開催されました。前半、町地域包括支援センター職員による認知症予防講座（元気はつらつ教室）で脳の衰えチェックを行いました。「前頭葉」や「海馬」といった脳の主要な部位ごとの働きを聞き、活性化のための対策について学びました。その後、脳を活性化するレクリエーションを行い盛り上がりました。

後半は、老化による運動機能対策で民生委員の松本美智子さん指導の下、手足の運動訓練を行い、最後に、「あいうえお体操」を行いました。



レクリエーションを行う参加者